

進路だより

いわき翠の杜高等学校 進路指導部
令和7年度 第2号（7月18日発行）

「進路の日」開催

1年次（25学年）

第一部『進路体験発表会』では、今春、就職・進学した先輩方から、進路実現に向けて高校生活で取り組むべきこと、仕事でのやりがい、学校生活などについてお話していただきました。第二部『進路ガイダンス』では、自分の興味のある分野を選択し、講義を聞いたり、体験活動を行ったりして、職業観について学びました。



2年次（24学年）

生徒の希望により、学校コースと企業コースに分かれ、学校コースは「東日本国際大学・いわき短期大学」と「いわきコンピュータ・カレッジ」

企業コースは、「スパリゾートハワイアンズ」と「常磐共同火力勿来発電所」の見学をしてきました。学習や就労に対する理解を深め、進路への意識を高めることができた1日でした。



3・4年次（23学年・22学年）

ライセンスアカデミー主催により、『自己PR・志望理由の考え方』『志願書の書き方』『面接時の礼法や立振る舞い』等について、外部講師の先生方から丁寧に指導していただきました。間もなく迎える本番に向けて、しっかり準備をしていきましょう。



「企業が求める人材」とは

- 1位：コミュニケーション能力（言葉遣い、あいさつなど）
- 2位：基本的生活習慣（欠席日数が少ない、体調管理など）
- 3位：協調性

1位の『コミュニケーション能力』は、「言葉遣い」「あいさつ」も含まれます。話を聞いているとき（面接など）の「あいづち」もそうです。2位の『基本的生活習慣』については、夜更かしをせず健康的に過ごせるように、夏休み中に「早寝・早起き・朝ご飯」のリズムを整えておきましょう。3位の『協調性』とは、周囲の人たちと連携して互いに助け合いながら、物事を最後までやり通すことです。また普段から、先生方や上級生と会話をするときには正しい

言葉遣いや敬語を使い、思いやりをもってかわられるといいですね。そして1・2年生は、進路を意識して、欠席を少なくするよう心がけていきましょう。

職場見学・オープンキャンパスに行こう！【卒業学年】

就職希望者は『職場見学』、進学希望者は『オープンキャンパス』に行くこと。実際に見て、建物（設備）や立地、職場や学校の雰囲気をはっきりと肌で感じるのが大事です。「一緒に見学していた他校生の雰囲気が自分とは違い過ぎるから」と別の企業・学校を選んだ生徒もいました。行ってみないとわからないことはたくさんあります。

就職関係：7月 1日 求人票が公開
7月18日まで 希望する職場見学先の決定（2～3社程度）
夏休み中 職場見学
見学後2日以内 礼状作成、礼状発送

進学関係：近年ではオープンキャンパスをオンラインで実施したり、予約制で人数制限を設けていたりするところもあります。希望している学校のオープンキャンパスには必ず参加し、時間に余裕があれば複数回参加してみましょう。

『職場見学』『オープンキャンパス』に参加することは、自分で「進路先を知る」ということだけではなく、**進路先に自分自身をアピールする機会**にもなります。名前と顔を覚えてもらい、良い質問をすることで進路先に好印象を与えることもできます。逆に、もし見学時に遅刻をしたり、服装頭髪が好ましくなかったりしたときには、悪い印象を与えることになります。見学の際には、『学校の看板を背負っている』ことを意識して参加してください。

◆これからの予定◆

○夏休みに入る前に、学校へ『職場見学参加願』『オープンキャンパス参加届』を提出してください。
参加後、企業には礼状を送付し、学校には『報告書』を提出してください。

- 7/21（月）～8/25（月） 夏休み
- ・7月下旬（予定） 三者面談 → 進路決定
 - ・職場見学 → 終了後に礼状作成及び送付
 - ・8月21日（木）就職選考会 → 受験先決定
 - ・履歴書の作成（8月中に提出）、筆記試験及び面接の対策

○9月16日から選考試験開始！

※オープンキャンパスは1・2年生も参加できます。進学希望生徒は早くから参加して、進学先決定に役立てましょう。

◆職場見学の際の注意事項◆

1. 5分前には到着すること
2. 元気良くあいさつをすること
「おはようございます（こんにちは）。職場見学に参りました、いわき翠の杜高校の〇〇〇〇です。本日はよろしくお願いします。」
3. 会社（工場）案内や説明会では、明るく素直な態度で、返事は「はい」と元気良く
4. 終了後は、「本日はありがとうございました。失礼します。」と、丁寧にあいさつをして帰ること
※会社の敷地内に入った時から出る時まで見られていることを意識すること
※服装はスーツを着用し、カバン持参（色は黒がいい）。化粧はせず、装飾品は身に付けないこと